

令和4年度第3回伊達市男女共同参画審議会 会議録

●概要

日 時	令和4年9月28日 10:00～11:10
場 所	伊達市役所 東棟4階 401 多目的会議室
出 席 者	藤野会長、丹治委員、新井委員、小野委員、八島委員、遊佐委員、 橘内委員、菊田委員、三浦委員、岡部アドバイザー
伊 達 市	未来政策部長 宍戸利洋 事務局 協働まちづくり課長 佐々木 協働まちづくり課 協働推進係長 三本杉 協働まちづくり課 主任主事 鈴木
会 議 事 項	1 開会 2 協議事項 (1) 第2次伊達市男女共同参画プラン改定について (2) 第3次伊達市男女共同参画プランキャッチフレーズの選考等について (3) その他 3 閉会

●発言内容等

1. 開会

司 会（協働まちづくり課長）： 開会

2. 協議

司 会： 早速ですが、協議事項に移ります。伊達市男女共同参画審議会規則第3条第2項により会議の議長は会長が務めることとなっております。藤野会長よろしくお願いします。

会 長： まず、「(1) 第2次伊達市男女共同参画プラン改定について」ですが、その前に、キャッチフレーズのことについて、事務局より説明があるとのことでしたのでお願いいたします。

事務局： ～第3次伊達市男女共同参画プランキャッチフレーズ第一次選考結果の説明～

事務局： 先日、皆さんにお願いしていた第一次選考の結果、得票数が2票以上の作品が6点ありました。この上位6点の中から皆さんの投票により、最優秀賞1点、優秀賞2点を決めていければと思いますがいかがでしょうか。

～異議なし～

事務局： それでは、上位6点の中から決めていきますので、これから投票用紙を配布します。

～投票用紙配布・回収～

事務局： 集計結果は（１）の審議終了後に報告いたします。続いて（１）の説明に入らせていただきます。

～資料「伊達市男女共同参画プラン（素案）」、「岡部アドバイザーからの第3次伊達市男女共同参画プラン素案に対するご意見」により説明～

会 長： ありがとうございます。これについて委員の皆さんから何かご意見・ご質問はございますか。

会 長： 基本目標Ⅲ「男女がともに仕事と生活の調和を図れる環境づくり」となっていますが、「仕事と生活の調和を実現できる～」としてはいかがでしょうか。国のプランでは、「調和の実現」というフレーズを使っており、「図る」という表現では達成まで行かないように感じます。

事務局： 事務局で検討させていただきます。

三浦委員： 気になった点として、2ページ目では西暦と年号が記載してありますが、1ページ目は年号のみとなっています。年号だけより西暦も記載されている方が分かりやすいため、重要なところでは年号と西暦両方を記載する方が良いと思います。

事務局： 確認し、修正します。

丹治委員： 5ページ下部の「伊達市「だってちゃん」（多様性の花バージョン）」の説明について、「この「だってちゃん（多様性の花バージョン）」は～」の「（多様性の花バージョン）」は、その後続く文章的に削除した方が分かりやすいと思います。

事務局： 修正いたします。

遊佐委員： 同じく「だってちゃん」の説明部分で、国際交流員の方がデザインしたと記載してありますが、最下部には千葉県白井市から贈られたキャラクターと書いてあり、誰がデザインしたものなのか分かりにくいように感じます。

会 長： 「だってちゃん」が持っている7色の花を国際交流員の方がデザインし、元々の「だってちゃん」は千葉県白井市から贈られたものということですね。先ほど丹治委員からご指摘があったとおり、「だってちゃんが持っている7色の花は「多様性」を表現しており～」と記載し、その後に「だってちゃん」が白井市から贈られたことを記載すると意味が分かると思います。あるいは、元々の「だってちゃん」の画像も入れてあると分かりやすいですね。

事務局： 文章や記載方法を見直したいと思います。

会 長： 4ページの3行目「～男女共同参画社会の実現を21世紀の我が国社会を決定する～」の部分について、男女共同参画社会基本法でもこのとおり記載されているのですが、「我が国」という言葉は、最近あまり良い表現ではないと言われており、「日本」と表現することが増えています。元の法律の文章では「我が国」となっているので、修正するかどうかご検討ください。

会 長： 4ページ目の4段落目について、「女性の職業活躍推進法が改正され一般事業主行動計画の策定義務の対象が拡大し、女性活躍に関する情報公表が強化され～」の「対象が拡大し」について、前後の文章が受け身の表現になっているため、表現を合わせて「対象が拡大され」とした方が良いかと思います。

会 長： 4ページ目の2段落目の2行目で、「家庭内の暴力でも犯罪になることを明確化しました」とありますが、文章が固く感じられるため、「家庭内の暴力が犯罪になることを明確にしました」が良いかと思います。

会 長： 5ページ目の2段落目、1字下がりですね。

会 長： 10ページ目プランの体系の中の基本的な施策で、新規で追加したものは「新」と表示されていますが、表現等を変えた部分についてはそのままでしょうか。

事務局： 新規で追加したもののみ「新」と表示しました。

新井委員： 2章目から「現状と課題」が記載されていますが、もう少し端的に記載した方が読みやすいかと思います。アンケート結果をそのまま文章にしてしまうと長くなり、読むのが大変になってしまいます。現状はこう、課題はこう、と短くなると読みやすいと思います。大事な部分で省略できないのであればそのままで良いのですが、見やすさを考えると、現状と課題が簡潔になると良いと思います。

事務局： もう一度見直しいたします。

三浦委員： 文の表現として、「又は」や「目指す」等漢字表記となっていますが、ひらがな表記の方が良いのではと思います。

事務局： 修正が可能か等を確認します。

会 長： 全体のボリュームの想定は、60 ページ程度ですか。

事務局： あまり長くなりすぎないように、60 ページ程度にしたいと考えていました。

会 長： 第4章に、国の男女共同参画社会基本法が記載されていますが、国際社会を意識するのであれば、「女性の差別撤廃条約」も資料としてあった方が良いでしょう。ページに余裕があれば追加をご検討ください。

事務局： 検討いたします。

三浦委員： ページ数の関係で第4章の字を小さくしていると思いますが、高齢の方には読みにくいので、もう少し字を大きくした方が良いでしょう。

事務局： 検討いたします。

橘内委員： 5ページの「伊達市「だってちゃん」(多様性の花バージョン)」と、8ページの「第3次伊達市男女共同参画プランキャッチフレーズ」が、そのページの内容に合っていないように感じました。「だってちゃん」の説明はもっと前面に出てきても良いと思います。キャッチフレーズの説明は6ページあたりが良いと思います。

事務局： 調整させていただきます。

三浦委員： 「だってちゃん」とキャッチフレーズについては、表紙の裏や一番最後のページに記載しても良いと思います。「だってちゃん」とキャッチフレーズ

ズは表紙に載っているのですが、表紙の裏にあった方が読む人が分かりやすいと思います。

会 長： 次回の審議会は11月というお話でしたが、それまでに皆さんから事務局にご意見を挙げていただくことは可能ですか。

事務局： これから男女共同参画推進庁内委員会で共有したり、各課等に再度照会をする予定のため、10月5日までに電話やメールでご意見をいただきたいと思っています。

会 長： 一度持ち帰っていただいて、10月5日までに事務局にご意見をいただければと思いますので、皆さんよろしく願いいたします。
岡部アドバイザーからご意見がありましたらよろしく願いいたします。

岡部アドバイザー：

修正等のご対応ありがとうございました。全体的に、担当課である協働まちづくり課の負担が多いように感じたため、他課が主体的に取り組まれては、と思い、意見させていただきました。

25ページに男女共生センターの紹介を掲載いただき、ありがとうございます。当センターでは、他の全国のセンターにはない宿泊機能等もあるので、PRさせていただきたいと思います。10月5日までに案をお送りします。

三浦委員： 1ページ目の下部、「男女共同参画社会」とは」の最後の行の「～男女共同参画社会基本法より～」は「男女共同参画社会」とは」のすぐ下にあった方が良いと思います。

丹治委員： 表紙のだってちゃんの下に「だってちゃん 多様性の花」と入れると、その後のだってちゃんの説明が分かりやすいと思います。

会 長： 先ほどの話があった1ページ目「男女共同参画社会」とは」のところですが、他のページの単語の説明では「とは」がついておらず、下に出典が書いてあるので、形式を合わせ、「出典：男女共同参画社会基本法第2条第1号」との記載が良いと思います。

事務局： このように調整させていただきます。

会 長： その他お気づきの点はございますか。

会 長： それでは、次の「(2) 第3次伊達市男女共同参画プランキャッチフレーズの選考等について」事務局よりお願いします。

事務局： 先ほど投票いただいた集計結果を配布いたします。

～集計結果を配布～

事務局： 得点が一番高かった作品 No. 80 の「1人1人自分の色で輝ける社会へ」を最優秀賞に、得点が2番目の作品 No. 2 と3番目の作品 No. 27 優秀賞としたいと思います。よろしいでしょうか。

～異議なし～

事務局： 最優秀賞となった作品 No. 80 の作品の「1人1人」の表記は、漢字表記等が一般的ですが、意味があって数字で表記している可能性もありますので、どのようにいたしますか。

会 長： このことを最優秀賞の生徒さんにお話しし、もしこだわりがあって数字としているのであれば、そのこだわりをキャッチフレーズの説明に入れさせていただくと良いと思います。

事務局： 学校を通して確認いたします。

遊佐委員： 応募があったのは桃陵中学校だけのようでしたが、他の中学校にも依頼はされましたか。

事務局： 市内の中学校全てに依頼しましたが、実際に応募があったのは桃陵中学校だけでした。

会 長： ありがとうございました。ただいまの審議により、第3次プランのキャッチフレーズは、作品 No. 80 の「1人1人自分の色で輝ける社会へ」に決定となりました。

「1人1人」の表記については、応募作品のとおりとするか、修正とするか、本人に意向を確認していただき、こだわりがあるのならばこのままとし、説明をプランに掲載するという事でお願いします。

今後、市には、このキャッチフレーズを市民の方々に広めていくとともに、男女共同参画の推進に取り組んでいただきたいと思います。

会 長： それでは最後に「(3) その他」について、事務局よりお願いします。

事務局： 前回の審議会で、男女共同参画の講演会の内容についてご相談させていただき、様々なご意見をいただきました。その後、事務局で検討した結果、今年度は講演会ではなく、男女共同参画の映画上映会を開催することしました。

これまでの講演会では、元々男女共同参画への意識が高い方の参加が多かったと思われるため、映画上映会とすることで、幅広く市民の皆さんに男女共同参画について考えていただくきっかけにしたいと思います。まだチラシはできていませんが、11月23日に伊達市の図書館で開催を予定しております。

上映する映画は「マダム・イン・ニューヨーク」というインドの映画で、家族のために尽くしてきた女性が、英会話を通して自信を取り戻していく、という内容です。県外の自治体でも男女共同参画の啓発としてこの映画が上映されたことがあるようです。

今回の反応を見て、次年度以降もまた検討していきたいと思います。

会長： 何年か前に、福島でもこの映画が上映されていました。コメディタッチの映画で良いですね。

事務局： 上映会の参加者に、見えない家事・名もなき家事チェックリスト等、男女共同参画に関する資料を配布し、持ち帰っていただくことも予定しています。

会長： その他、委員の皆さんからご意見・ご質問はございますか？

会長： 第3次プランの素案に関しては、先ほど申し上げたように、お気づきの点がある方は10月5日までに事務局までご連絡をお願いいたします。

会長： 今後庁内に照会し、11月の審議会で、ほぼ固まった素案を提示いただけるということによろしいですか。

事務局： その予定です。

会長： それでは、本日予定されておりました議事が全て終了いたしましたので、進行を事務局にお戻しいたします。

5. 閉会

司会： 藤野会長、ありがとうございました。

皆様、本日は活発なご意見ありがとうございました。次回の審議会は、令和4年11月16日（水）の15時から408会議室での開催を予定しております。いつもと会場が変わりますので、ご注意ください。

司 会： 正式な通知は、改めて送付させていただきますので、皆様スケジュール調整等、よろしくお願いいたします。

以上で、令和4年度第3回伊達市男女共同参画審議会を終わります。